

第20回 地域の声委員会の概要について

平成22年10月22日に開催した地域の声委員会では、平成22年度第2四半期にいただいた声を中心に、各号機の点検・復旧状況や安全管理に対するご意見・ご要望について、課題への対策を検討いたしました。

引き続き、地域の皆さまからいただいた“声”を適切に反映しながら、安全を最優先に設備の点検・復旧に向けて取り組んでまいります。



地域とともに

東京電力

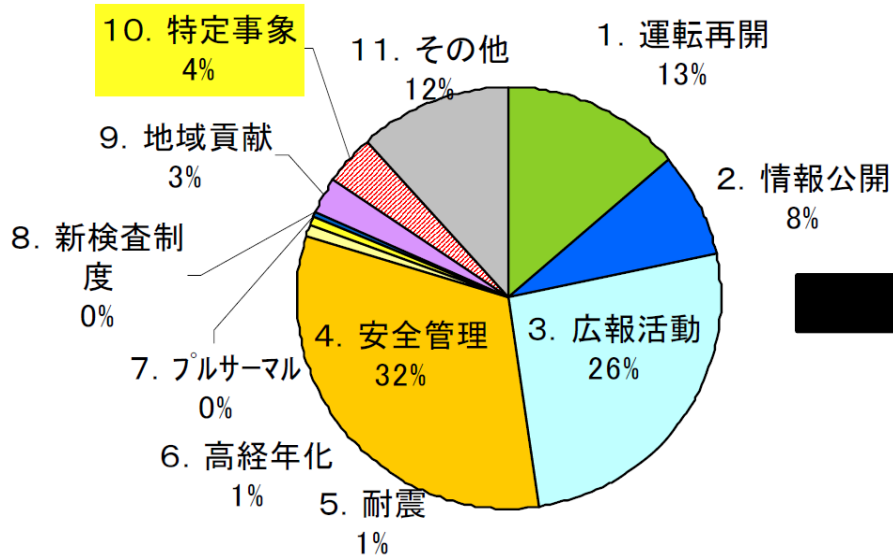
柏崎刈羽原子力発電所

地域の皆さまから1,109件の“声”をいただきました

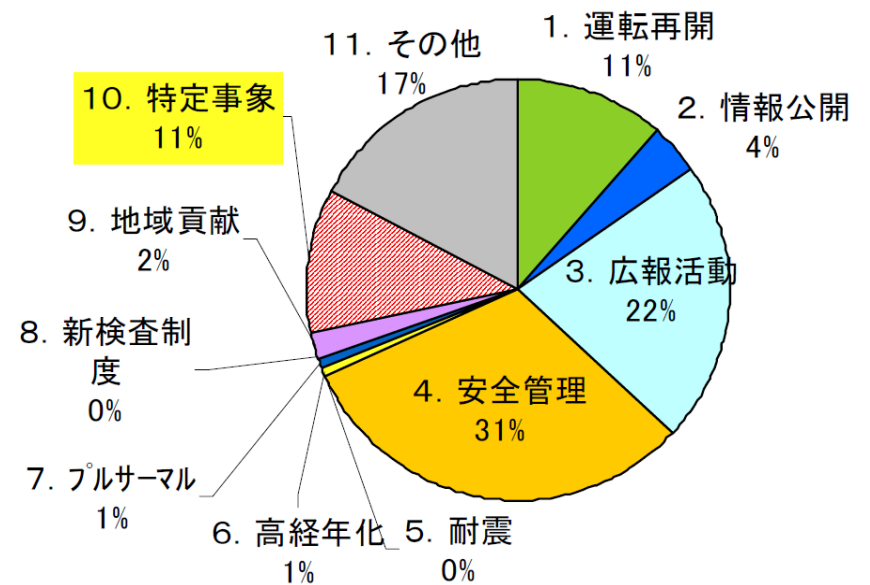
(平成22年7月～9月)

ニュースアトムアンケートハガキや訪問活動、イベントでのアンケートなどを通じて、下記のようなご意見・ご要望をいただきました。

22年第1四半期 920件の内訳



22年第2四半期 1,109件の内訳



【主な“声”の内訳について】

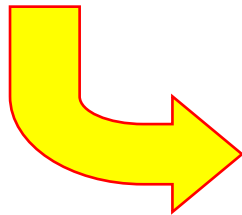
- ◆運転再開：発電所の運転再開へのご意見・ご要望、復旧見通し等に関するご意見・ご質問
- ◆情報公開：情報発信に関するご意見・ご要望
- ◆広報活動：地域訪問活動や当社PR館等で開催するイベントに関する感想やご要望
- ◆安全管理：発電所の安全管理へのご意見・ご要望
- ◆特定事象：火災やトラブルに対するご意見・ご要望

皆さまからいただいた“声”をご紹介します

皆さまからいただいた声は1つ1つ、しっかりと受け止め、発電所の運営に反映させていただいております。

【皆さまからのご意見】

- ◆地震から3年、皆さんの努力で3基が運転できるようになり、嬉しく思っています。
- ◆原子力では“慎重になりすぎる”ということは無いと思います。
- ◆「ふれあい訪問」では、市民の声を聞かれた事に対して、本当に熱意が感じられました。
- ◆原子力発電は必要なエネルギーなので、安全第一に取り組んで下さい。
- ◆何度も火災が発生し、安全管理は十分なのか疑問を持ってしまうます。十分な対策を。



いただいた声の一部を発電所構内配布チラシや
掲示板などで所員にも紹介しています。

構内掲示板

構内配布チラシ

今回いただいた“声”に対する活動について

今回特に多くご意見をいただいた火災やトラブル発生時における迅速な情報公開をはじめ、地域の目線に立ったわかりやすい情報発信に、引き続き積極的に取り組んでまいります。

火災やトラブル発生時の対応について

- ◆火災発生時には、自治体への通報と同時に迅速なプレス発表を行えるよう、体制を整えました。
- ◆不適合の原因や再発防止対策についても、迅速・詳細にお伝えしてまいります。



火災の原因・対策をお伝えするニュースATOM

広報活動・情報公開

- ◆2～5号機の復旧を引き続き慎重に進め、その状況を各種媒体でわかりやすく継続的にお伝えします。
- ◆イベントの企画・検討時に地域の方にもご参加いただき、イベントの改善を実施しました。
- ◆いただいた声に対し、回答できるものについては迅速に対応するよう努めます。



テレビCM



ふれあいイベントでのステージ発表会

当社では、地域の皆さまからいただいた様々なご意見を今後の発電所の運営に活かし、信頼される発電所を目指して取り組んでまいります。引き続き当社に対するご意見・ご要望をお聞かせくださいますようお願いいたします。